

令和2年度全国高等学校総合体育大会卓球競技大会
第89回全国高等学校卓球選手権大会
実施要項（案）

主 催 (公財)全国高等学校体育連盟 (公財)日本卓球協会 岩手県
岩手県教育委員会 奥州市 奥州市教育委員会

共 催 読売新聞社

後 援 スポーツ庁 (公財)日本スポーツ協会 日本放送協会
(公財)岩手県体育協会 奥州市体育協会

主 管 (公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部
岩手県高等学校体育連盟 岩手県卓球協会

特別協賛 全国高体連より提示された企業

協 賛 全国高体連より提示された企業及び競技種目で協賛となった企業

1 期 日

- | | | |
|-----------|-----------------------|---------|
| (1) 公開抽選会 | 令和2年8月9日(日) | 16時00分～ |
| (2) 開会式 | 令和2年8月10日(月) | 16時30分～ |
| (3) 競 技 | 令和2年8月11日(火)～8月15日(土) | 5日間 |
| (4) 閉会式 | 令和2年8月15日(土) | 競技終了後 |

2 会 場

- | | |
|-----------|---|
| (1) 公開抽選会 | 奥州市総合体育館
〒023-0132 岩手県奥州市水沢羽田町うぐいす平72
TEL 0197-22-7000 FAX 0197-22-7001 |
| (2) 開会式 | 同上 |
| (3) 競 技 | 同上 |
| (4) 閉会式 | 同上 |

3 競技種目

- (1) 男子学校対抗(団体戦)
- (2) 女子学校対抗(団体戦)
- (3) 男子ダブルス
- (4) 女子ダブルス
- (5) 男子シングルス
- (6) 女子シングルス

4 競技日程

月 日	時 間	内 容
8月11日(火)	9:00~18:00	男女学校対抗(団体戦) 1回戦・2回戦
8月12日(水)	9:00~18:00	男女ダブルス 1回戦~3回戦 男女学校対抗(団体戦) 3回戦・準々決勝
8月13日(木)	9:00~18:00	男女シングルス 1回戦 男女学校対抗(団体戦) 準決勝 男女ダブルス 4回戦~決勝
8月14日(金)	9:00~18:00	男女シングルス 2回戦~5回戦 男女学校対抗(団体戦) 決勝
8月15日(土)	9:00~13:00	男女シングルス 準々決勝~決勝

5 競技規定

- (1) 現行の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。
 - ア 選手は(公財)日本卓球協会発行のゼッケンを背中につけること。
 - イ 部旗の掲示は200cm×150cm以内のものを1校1枚とする。
- (2) 個人戦のアドバイザーのベンチ入りについては以下のとおりとする。
 - ア アドバイザーの資格は、大会申込時にエントリーされた監督・選手に限る。
 - イ アドバイザー(1名)は、試合開始時に選手とともに入場する。但し、他のコートでアドバイスしていた場合は、試合途中でもベンチに入ることができる。試合中にコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。
- (3) 日本卓球ルールで、特に留意すること。
 - ア ラケット、正規のサービス及び促進ルールについて正しく理解しておくこと。
 - イ 競技用ユニフォームは(公財)日本卓球協会公認マークの付いたものとし、明らかに異なった色のものを2着以上持参すること。
 - ウ ラバーをラケット本体に貼る場合に使用する接着剤は、(公財)日本卓球協会が公認した接着剤のみとし、必ず指定した場所で使用すること。

6 競技方法

- (1) 全種目11本5ゲームスマッチのトーナメント方式とする。
- (2) 学校対抗は次の方法で行う。
 - ア 登録選手は4~7名とする。
 - イ 試合順序は次のとおりとする。

順 序	1	2	3	4	5
	S	S	D	S	S

- 3番のD(ダブルス)、1番、2番のS(シングルス)に出場した選手同士で組むことはできない。なお、シングルスは全て異なる選手とする。
- ウ 勝敗は3試合先取で決する。
 - エ 試合は2コートを使用する場合もある。

7 使用球及び使用卓球台

- (1) 使用球は、(公財)日本卓球協会公認プラスチック球：40mm ホワイトのみとする。
- (2) 使用卓球台は、(公財)日本卓球協会公認で、色はブルーとする。

8 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高等学校体育連盟会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督は、校長の認める指導者とし、当該年度に(公財)日本卓球協会に役員登録された者であること。また、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入し、その証明書を添付した「外部指導者申請書」を大会参加申し込み時に(公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部事務局長に提出することを条件とする。
但し、各都道府県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。

9 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、都道府県高等学校連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により全国大会参加の資格を得たものに限る。但し、都道府県高等学校体育連盟に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 選手は、当該年度(公財)日本卓球協会に登録されたものに限る。
- (4) 年齢は、平成13(2001)年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録またはエントリーをさす。)
大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
- (5) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (8) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (9) 学校対抗の選手変更については、以下の条件で認めることができる。

ア 病気等によりやむを得ない場合は、校長名・印をもって、所定の用紙に必要事項を記入し、診断書を添え、当該大会監督会議までに競技運営委員長へ届け出て承認を得るものとする。

イ シングルス又はダブルスにエントリーされている選手を、新たに学校対抗のメンバーに加えることはできない。

(10) 参加資格の特例

ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規程にしたがい大会参加を認める。

イ 上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規程】

1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア (公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限とも高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 全国高等学校総合体育大会基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等にしたがうとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

10 参加制限

- (1) 各種目の都道府県別参加数は、次の表のとおりとする。

都道府県名	学校対抗		ダブルス		シングルス	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
北海道	1	1	3	3	5	5
宮城	1	1	2	2	4	5
茨城	1	1	2	2	4	5
埼玉	1	1	3	3	7	6
千葉	1	1	3	3	6	6
東京	2	1	4	3	8	7
神奈川	1	1	3	3	6	5
静岡	1	1	3	3	5	5
愛知	1	1	4	4	8	8
大阪	1	1	3	2	6	5
兵庫	1	1	3	4	6	7
広島	1	1	2	2	4	5
福岡	1	1	2	3	5	5
上記以外の府県	1	1	2	2	4	4
開催県増加分	1	1	2	2	4	4
合計	49	48	107	107	214	214

- (2) (公財)日本卓球協会より国際大会の代表として認められ、予選会に出場することができなかった者は上記の表以外とする。
- (3) 外国人留学生の参加については、(公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部規定 **第1条 2. 大会運営規程 [5] 外国人留学生の大会出場制限**による。

11 参加申込

※ 個人情報の取扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。(詳しくは実施要項の最終ページを参照のこと。)

- (1) 申込書類

ア 出場校提出書類(各都道府県専門委員長へ提出)

- (ア) 男女学校対抗参加申込書(プリントアウトし、校長印を押印したもの)
 (イ) 男女ダブルス参加申込書(同上)
 (ウ) 男女シングルス参加申込書(同上)
 (エ) 参加申込書ファイル(エクセル様式でデータ送信すること)

イ 都道府県専門部委員長提出書類(下記(3)の **ア** **イ**へ提出)

- (ア) 選手一覧表(プリントアウトし、各都道府県専門部長印を捺印したもの)
 (イ) 出場校から提出された上記アの(ア)～(ウ)の書類
 (ウ) 大会参加料振込通知書(副)(各都道府県分をまとめ振り込むこと)

- (エ) 選手一覧表ファイル（エクセル様式でデータ送信すること）
- (オ) 出場校から都道府県専門委員長へ提出された参加申込ファイル（エクセル様式でデータ送信すること）

(2) 申込方法

- ア 各都道府県専門部並びに各参加校の申込責任者は、「魅せる躍動 北関東総体 2020」ホームページ《<http://www.koukousoutai.com/2020soutai/>》から必要様式をダウンロードし、申込書類を作成すること。
 - イ 出場校の代表者は、参加申込書ファイルに必要事項を入力し、4部プリントアウトし、校長印を押印の上、参加申込書ファイル及び参加料を添え、各都道府県専門部委員長に提出すること。
 - ウ 各都道府県専門部委員長は、次の手順で手続きを行う。
 - (ア) 各出場校から提出された参加申込書ファイルのデータを選手一覧表ファイルにまとめ、4部プリントアウトし、各都道府県専門部長印を押印する。
 - (イ) 各出場校から提出された4枚の参加申込書をまとめ、全てに各都道府県高体連会長印を押印した上で、（各都道府県高体連控）用紙を各都道府県高等学校体育連盟に提出する。
 - (ウ) 選手一覧表と各校参加申込書を、下記の申込先2ヶ所（宛に1枚、宛に2枚）へ簡易書留郵便で申し込む。
 - (エ) 各県の参加料を、大会参加料振込通知書を使ってまとめて銀行に振り込み、宛に大会参加料振込通知書（副）を同封する。
 - (オ) 補助データとして、各都道府県専門委員長は、選手一覧表のデータを、宛に電子メールにて送信する。
- ※プログラム編成会議の資料作成に使用するため、早急に送信してください。

(3) 申込先

- 〒464-8540 愛知県名古屋市千種区若水3丁目2番12号
愛知工業大学名電高等学校内
(公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部 事務局 川村 光男
TEL 090-5393-5253 FAX 052-722-3788
E-mail mituo108@yahoo.co.jp
- 〒023-1192 岩手県奥州市江刺大通り1番8号 奥州市役所江刺総合支所
奥州市協働まちづくり部生涯学習スポーツ課内
令和2年度全国高等学校総合体育大会
奥州市実行委員会 事務局 細川 健治
TEL 0197-34-2499 FAX 0197-35-7466
E-mail interhigh@city.oshu.iwate.jp

(4) 申込期限

令和2年6月30日（火）必着

12 参加料

(1) 金額

- ア 学校対抗（団体戦） 1チーム 45,000円
イ 個人戦 1人 4,500円
（シングルス及びダブルスの両方に出場する場合も1人4,500円）

(2) 納入方法

出場校の代表者は、参加料を各都道府県専門委員長に納め、専門委員長は所定の銀行振込用紙を用いて、まとめて下記の口座に振り込むこと。

指定銀行	水沢信用金庫 江刺支店
口座番号	普通 0216427
口座名義	令和2年度全国高等学校総合体育大会奥州市実行委員会 会長 小沢昌記

(3) 参加取消に伴う納入金の取り扱い

- ア 参加申込期限日までの取消については返金する。但し、振込手数料を差し引いた額とする。
イ 参加申込期限日後の取消については、返金しない。

13 表彰

(1) 学校対抗（団体戦）

- ア 第1位から第5位（ベスト8）までを表彰する。
イ 優勝校（男・女）には、（公財）全国高等学校体育連盟卓球専門部優勝旗、（公財）全国高等学校体育連盟会長杯、読売新聞社杯、文部科学大臣杯及びNHK楯を授与する。準優勝校（男・女）には準優勝杯を授与する。

(2) シングルス及びダブルス

- ア 第1位から第5位（ベスト8）までを表彰する。
イ 優勝者には（公財）全国高等学校体育連盟卓球専門部優勝杯を授与する。

(3) （公財）全国高等学校体育連盟卓球専門部表彰規定により、殊勲賞及び敢闘賞を授与する。

(4) 前年度優勝校・準優勝校・優勝者にレプリカを開会式で贈呈する。

14 宿泊

(1) 宿泊

選手・監督及び引率責任者等（参加申込書に記された者）並びに役員等の宿泊は、下記の申込方法により「配宿センター」を通じて申し込まなければならない。

開催都道府県等で宿泊の必要のない場合でも、配宿申込書にその理由を記入し提出する。

(2) 宿泊料金

以下「未定」

15 諸会議

会議名	日時	会場
全国理事会	8月10日(月) 8時30分～	奥州市総合体育館
全国評議員会	8月10日(月) 12時00分～	奥州市総合体育館
監督会議	8月10日(月) 14時00分～	奥州市総合体育館

16 組合せ

(1) 学校対抗(団体戦)

- ア 方法 参加校監督・主将による公開抽選会において行う。
- イ 日時 令和2年8月9日(日) 16時00分～(受付開始15時30分)
- ウ 会場 奥州市総合体育館
〒023-0132 岩手県奥州市水沢羽田町うぐいす平72
TEL 0197-22-7000 FAX 0197-22-7001

(2) シングルス及びダブルス

- ア 方法 (公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部によるプログラム編成会議において行う。
- イ 日時 令和2年7月9日(木)～11日(土) 3日間
- ウ 会場 奥州市役所江刺総合支所
〒023-1192 岩手県奥州市江刺大通り1番8号
TEL 0197-34-2499

17 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関しては、実施要項の最終ページを参照すること。

18 連絡事項(その他)

- (1) プログラム無償配布は、全国高等学校総合体育大会開催基準要項による。
- (2) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 引率責任者は、選手の行動に対してすべての責任を負うものとし、選手は高校生としての本分を忘れてはならない。
- (4) 競技開会式当日の服装は、選手はユニフォームを着用し、ゼッケンをつけること。
- (5) 練習会場は、大会本部で割り当て、事前に通知する。
- (6) 宿舎及び練習会場から競技会場までのシャトルバス等の準備は行わないので、参加校で対応すること。
- (7) 申込不備による問い合わせの諸経費は、当該都道府県の負担とする。

【問い合わせ先】

〒023-1192 岩手県奥州市江刺大通り1番8号 奥州市役所江刺総合支所

協働まちづくり部生涯学習スポーツ課内

令和2年度全国高等学校総合体育大会

奥州市実行委員会 事務局 細川 健治

TEL 0197-34-2499 (ダイヤル) FAX 0197-35-7466

E-mail : interhigh@city.oshu.iwate.jp